

2014年3月19日 全6頁

Indicators Update

2月貿易統計

輸出数量は3ヶ月ぶりに前月から増加、貿易収支赤字幅は縮小

経済調査部
エコノミスト 齋藤勉

[要約]

- 2014年2月の貿易統計は、輸出金額が前年比+9.8%と12ヶ月連続の増加となった。市場コンセンサス(同+12.4%)を下回ったものの、良好な結果と判断している。輸出価格が前年比+4.2%と、上昇幅が前月から縮小した一方で、輸出数量が同+5.4%と2ヶ月ぶりに前年を上回ったことが、輸出の押し上げ要因となっている。輸出金額を季節調整値で見ても、前月比+2.8%と2ヶ月ぶりの増加となった。
- 輸出数量指数を季節調整値で見ると(季節調整は大和総研による)、前月比+3.4%と3ヶ月ぶりの上昇となった。アジア向けが同+5.1%と増加したことが、全体を押し上げた模様である。一方で米国向け(同▲3.4%)、EU向け(同▲0.7%)は減少している。
- 先行きに関しては、持ち直しの動きが続く見込みである。先進国の輸入数量が増加に転じれば、日本からの輸出も徐々に増勢を強めるとみている。
- 貿易収支の先行きについては、国内景気拡大を背景とする輸入数量の増加を主因として、貿易収支は赤字傾向での推移が続く見込み。ただし、前述の通り輸出数量は持ち直していくとみていること、駆け込み需要に向けた輸入が一服し、輸入数量は減少傾向が続く可能性が高いことから、2014年半ば以降、貿易収支の赤字幅は徐々に縮小する見通しである。

図表1：貿易統計の概況(原系列、前年比、%)

	2013年							2014年	
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
輸出金額	7.4	12.2	14.6	11.4	18.6	18.4	15.3	9.5	9.8
コンセンサス									12.4
DIR予想									11.1
輸入金額	11.7	19.7	16.2	16.7	26.3	21.2	24.8	25.1	9.0
輸出数量	▲5.1	1.8	1.9	▲1.8	4.4	6.2	2.5	▲0.2	5.4
価格	13.1	10.2	12.5	13.5	13.6	11.5	12.4	9.7	4.2
輸入数量	▲5.0	2.4	▲1.9	▲2.1	6.4	3.4	4.7	8.0	▲0.5
価格	17.5	16.9	18.4	19.2	18.7	17.2	19.1	15.9	9.6
貿易収支	▲1,805	▲10,325	▲9,714	▲9,432	▲11,004	▲13,011	▲13,072	▲27,917	▲8,003

(注1) 貿易収支は億円。

(注2) コンセンサスはBloomberg。

(出所) 財務省、Bloombergより大和総研作成

輸出数量は3ヶ月ぶりに前月比増加

2014年2月の貿易統計は、輸出金額が前年比+9.8%と12ヶ月連続の増加となった。市場コンセンサス（同+12.4%）を下回ったものの、良好な結果と判断している。輸出価格が前年比+4.2%と、上昇幅が前月から縮小した一方で、輸出数量が同+5.4%と2ヶ月ぶりに前年を上回ったことが、輸出の押し上げ要因となっている。輸出金額を季節調整値で見ても、前月比+2.8%と2ヶ月ぶりの増加となった。

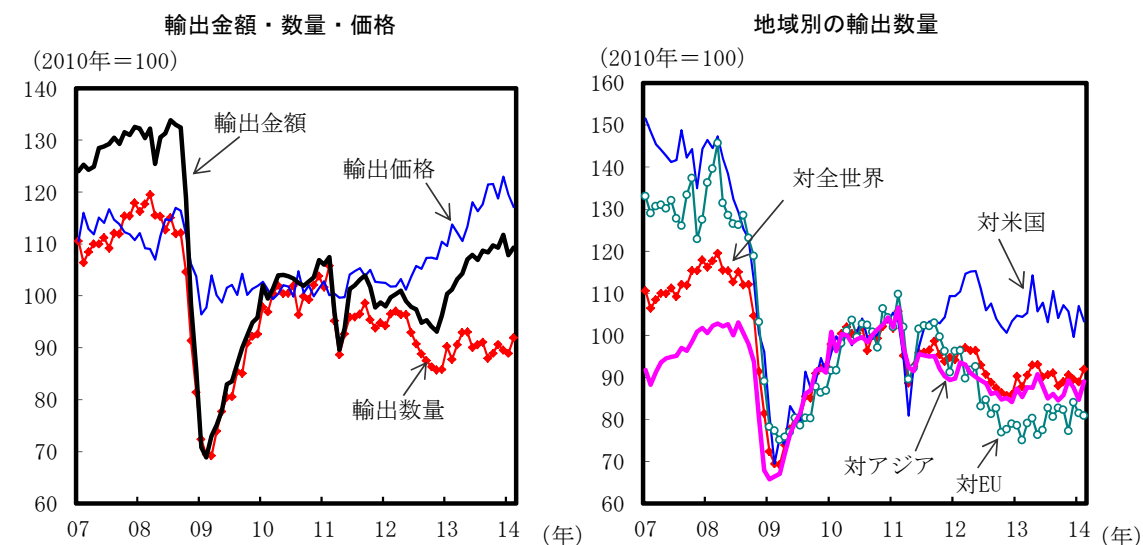
輸出数量指数を季節調整値で見ると（季節調整は大和総研による）、前月比+3.4%と3ヶ月ぶりの上昇となった。アジア向けが同+5.1%と増加したことが、全体を押し上げた模様である。一方で米国向け（同▲3.4%）、EU向け（同▲0.7%）は減少している。

アジア向けの輸出数量の増加は、中国やアジアNIEs向けが増加した影響が大きい。2013年の春節が2月9日～2月15日であったのに対し、2014年は1月31日～2月6日と10日ほど前にずれ込んだことで、1月の輸出が2月に後ずれした可能性があるだろう。米国向け輸出数量の減少は、自動車輸出が減少した影響が大きい。EU向けでは、一般機械や電気機器などの減少が全体を下押しした模様。

輸入数量が5ヶ月ぶりに前年を下回る。貿易収支は前月から縮小

2月の輸入金額は、前年比+9.0%と16ヶ月連続で前年を上回った。輸入価格が同+9.6%と上昇が続いていることが、輸入金額を押し上げている。一方で、足下で増加が続いていた輸入数量は同▲0.5%と5ヶ月ぶりに前年を下回った。この結果、貿易収支は▲8,003億円と、20ヶ月連続の赤字となったが、赤字幅は前月から大きく縮小した。

図表2：輸出金額・数量・価格と地域別輸出数量の推移（季節調整値）

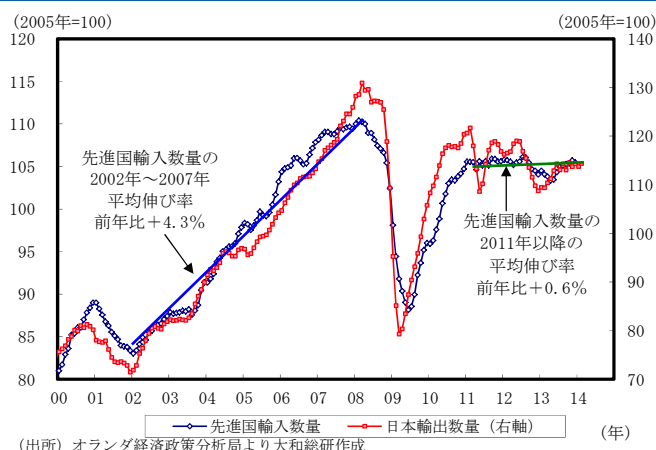


輸出数量は海外景気の拡大により、持ち直しの動きが続く見込み

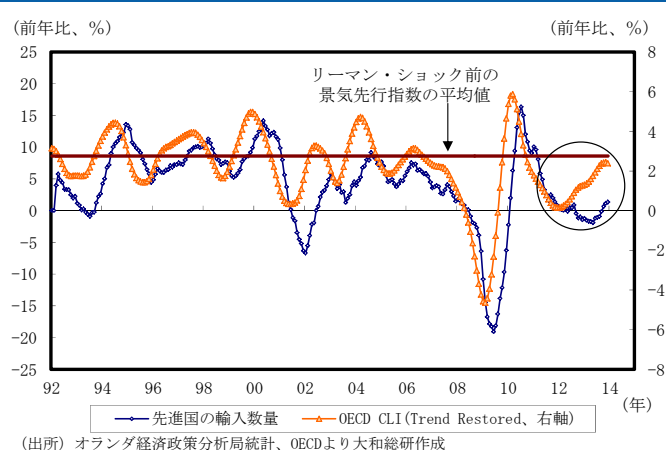
輸出数量の先行きに関しては、持ち直しの動きが続く見込みである。そもそも、足下で輸出数量が伸び悩んでいるのは、先進国で輸入数量が伸び悩んでいる影響が大きい。**図表 3** で先進国の輸入数量と日本の輸出数量を比較すると、おおむね連動している。さらに、足下の先進国の輸入数量の伸び悩みに合わせて、日本の輸出数量も伸び悩んでいる様子が見て取れる。ただし、先進国の輸入数量指数に先行する OECD 景気先行指数の推移をみると、足下で改善基調が続いている (**図表 4**)。先進国の輸入数量は今後増加に転じ、日本からの輸出も徐々に増勢を強める見込みである。

国別にみると、米国では、足下の堅調な個人消費と比べて輸入数量が伸び悩んでいる。しかし、景気拡大が続き、設備投資を中心とする企業部門の回復が本格化すれば、徐々に日本からの輸入も増加するとみられる。欧州に関しては、2013 年を底に景気は拡大傾向が続くと見込まれることから、EU 向けの輸出も増加基調に復する公算が大きい。中国経済の減速などから、アジア経済の改善ペースは緩やかなものに留まる見込みであるものの、アジア向けに関しても、輸出は徐々に増勢を強めるとみている。

図表 3 : 先進国の輸入数量と日本の輸出数量



図表 4 : OECD 景気先行指数と輸入数量指数

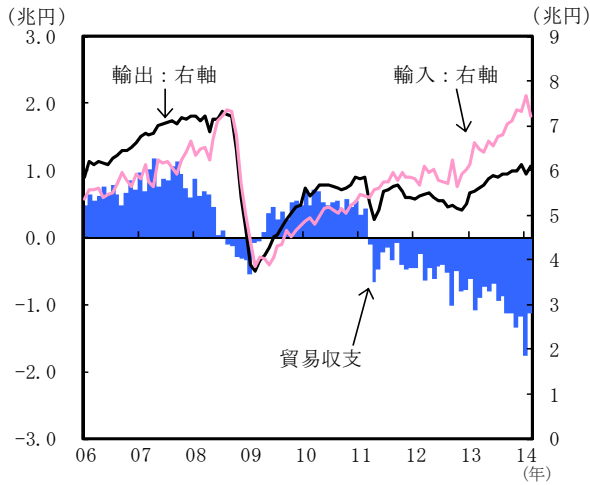


貿易収支赤字幅は徐々に縮小する見込み

貿易収支の先行きについては、国内景気拡大を背景とする輸入数量の増加を主因として、貿易収支は赤字傾向での推移が続く見込み。ただし、前述の通り輸出数量は持ち直していくとみていること、駆け込み需要に向けた輸入が一服し、輸入数量は減少傾向が続く可能性が高いことから、2014 年半ば以降、貿易収支の赤字幅は徐々に縮小する見通しである。

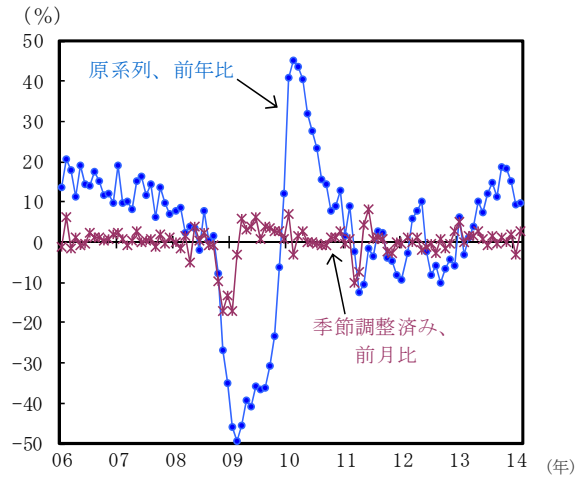
概況

輸出入と貿易収支 (名目、季節調整値)

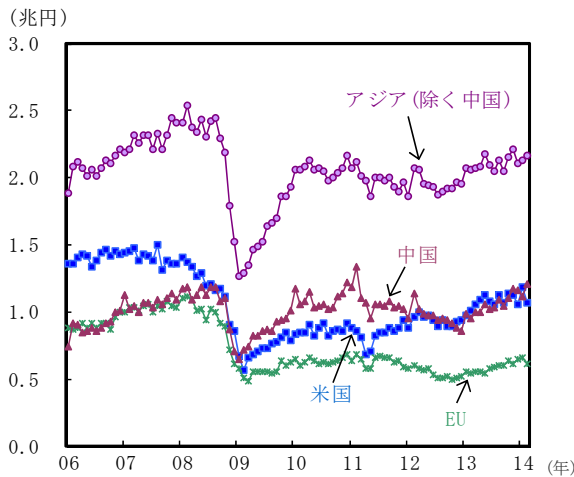


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率 (名目)

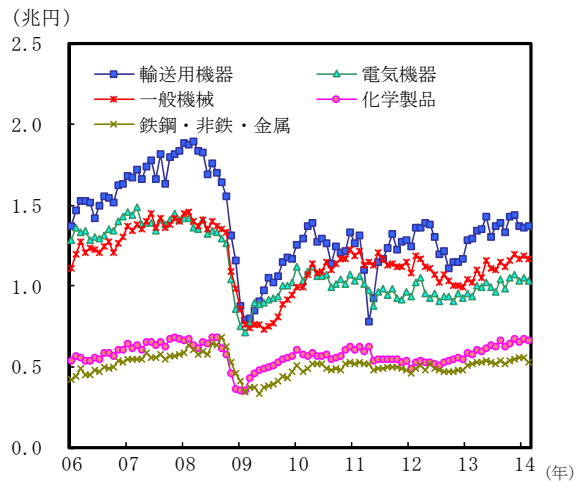


主要地域・国別の輸出額 (名目、季節調整値)

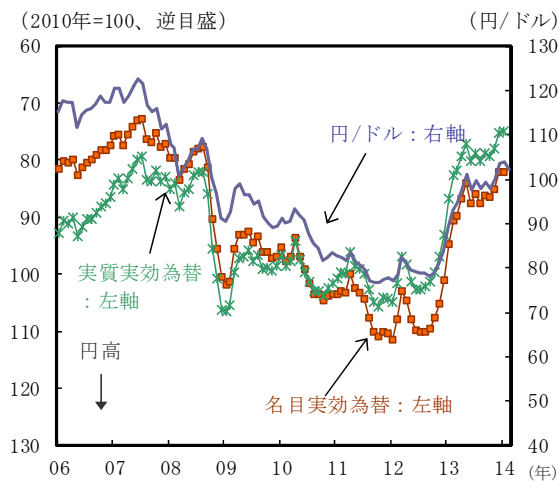


(注) 季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

主要商品別の輸出額 (名目、季節調整値)

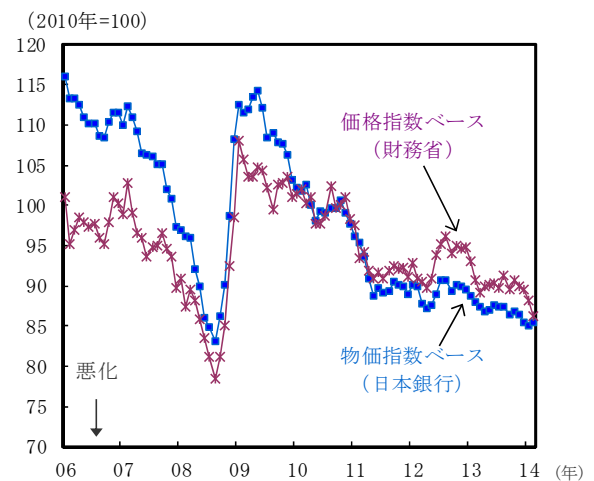


為替相場



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数 (輸出物価指数/輸入物価指数)。
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

交易条件



輸出金額 内訳								
	2013/09	2013/10	2013/11	2013/12	2014/01	2014/02		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	11.4	18.6	18.4	15.3	9.5	9.8	100.0	9.8
食料品	20.6	29.2	24.1	26.8	10.9	20.6	0.6	0.1
原料品	13.2	8.6	7.0	▲0.7	▲4.5	▲8.1	1.6	▲0.2
鉱物性燃料	72.3	80.7	77.5	39.0	54.3	76.1	2.2	1.0
化学製品	15.8	19.5	21.2	19.9	14.5	16.5	11.4	1.8
原料別製品	7.1	13.3	12.9	14.0	7.3	3.4	12.7	0.5
鉄鋼	7.6	13.4	15.4	19.4	14.5	4.1	5.3	0.2
非鉄金属	16.8	17.1	2.2	8.7	▲2.9	▲9.4	1.9	▲0.2
金属製品	5.5	16.3	18.8	12.3	8.7	11.7	1.6	0.2
一般機械	7.7	15.1	18.5	17.3	13.6	14.1	20.1	2.7
電気機器	5.3	15.0	11.9	10.9	10.2	10.7	16.3	1.7
半導体等電子部品	1.4	9.7	3.7	6.1	8.1	8.7	4.6	0.4
I C	2.4	8.6	2.7	3.9	5.8	8.0	3.1	0.3
映像記録・再生機器	▲20.9	▲9.8	0.1	15.0	▲14.5	7.7	0.6	0.0
音響・映像機器の部分品	14.3	19.9	7.5	▲0.1	0.2	▲8.6	0.4	▲0.0
電気回路等の機器	1.6	12.6	10.7	8.7	13.8	9.5	2.3	0.2
輸送用機器	19.0	23.9	25.6	17.1	6.0	6.6	23.9	1.6
自動車	29.9	31.3	30.0	18.3	14.0	4.0	14.8	0.6
自動車の部分品	6.5	17.5	15.7	17.3	7.7	4.7	4.8	0.2
その他	3.9	16.9	12.4	11.7	2.8	4.1	11.3	0.5
科学光学機器	0.1	6.0	10.8	15.7	10.7	17.5	3.2	0.5

米国向け輸出金額 内訳								
	2013/09	2013/10	2013/11	2013/12	2014/01	2014/02		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	18.8	26.4	21.2	13.0	21.8	5.6	100.0	5.6
食料品	39.7	37.5	16.9	14.1	33.7	14.1	0.5	0.1
原料品	5.5	148.5	▲16.1	▲39.5	34.9	28.3	0.5	0.1
鉱物性燃料	▲34.7	▲87.0	59.0	▲3.1	▲41.9	336.5	0.4	0.3
化学製品	17.2	31.3	13.4	15.5	30.8	4.1	5.9	0.2
原料別製品	0.9	14.8	17.2	9.9	17.5	8.9	7.5	0.6
鉄鋼	▲10.9	22.2	20.5	19.1	20.4	14.1	2.3	0.3
非鉄金属	4.0	5.3	48.6	40.8	29.0	15.6	0.5	0.1
金属製品	5.1	8.3	10.3	▲7.0	23.8	2.2	1.7	0.0
一般機械	3.5	14.9	17.3	9.9	17.4	6.8	23.7	1.6
電気機器	11.8	20.9	12.6	6.1	20.9	4.8	14.8	0.7
半導体等電子部品	14.0	16.4	0.1	▲0.0	15.4	0.7	1.9	▲0.0
I C	17.4	13.3	1.6	▲1.3	11.6	▲0.2	1.1	▲0.0
映像記録・再生機器	▲23.6	▲17.5	12.1	30.3	▲6.9	▲1.8	0.8	0.0
音響・映像機器の部分品	54.0	▲5.6	9.5	27.4	17.7	▲23.8	0.2	▲0.1
電気回路等の機器	13.0	26.7	10.7	3.8	25.9	12.7	1.6	0.2
輸送用機器	39.1	32.9	30.5	14.8	21.0	1.6	37.3	0.6
自動車	49.6	39.1	38.5	18.6	20.6	▲1.7	25.8	▲0.5
自動車の部分品	8.6	16.4	3.6	▲3.8	10.2	0.9	6.5	0.1
その他	19.3	41.3	13.6	32.5	35.8	14.4	9.4	1.2
科学光学機器	5.9	21.5	11.7	4.5	10.3	7.5	2.2	0.2

EU向け輸出金額 内訳								
	2013/09	2013/10	2013/11	2013/12	2014/01	2014/02		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	14.3	27.1	19.5	23.1	20.3	13.9	100.0	13.9
食料品	48.8	36.2	25.9	43.7	36.1	28.7	0.3	0.1
原料品	2.6	▲6.5	24.7	14.6	36.5	▲1.0	1.3	0.0
鉱物性燃料	2748.2	3601.9	466.3	620.8	13.2	337.2	0.2	0.2
化学製品	6.1	22.6	30.7	22.5	17.4	11.4	9.6	1.1
原料別製品	▲1.6	4.7	13.6	5.3	15.1	8.8	7.0	0.6
鉄鋼	▲12.1	▲12.4	13.4	▲7.2	66.6	44.7	1.1	0.4
非鉄金属	▲42.1	▲23.9	▲28.2	▲31.0	▲45.5	9.4	0.7	0.1
金属製品	3.9	▲2.9	20.4	7.2	14.4	3.6	1.4	0.1
一般機械	13.8	24.7	22.8	32.8	24.5	15.0	27.0	4.0
電気機器	10.6	25.7	19.2	20.4	24.1	10.6	19.3	2.1
半導体等電子部品	16.2	35.2	29.2	20.8	25.7	13.7	2.6	0.4
I C	24.2	40.9	30.7	28.3	29.7	17.8	1.6	0.3
映像記録・再生機器	▲33.3	▲8.9	▲12.7	2.4	9.4	9.2	1.3	0.1
音響・映像機器の部分品	57.3	80.6	▲2.3	7.2	10.3	▲10.7	0.5	▲0.1
電気回路等の機器	22.1	29.5	30.2	21.5	30.0	26.0	1.9	0.5
輸送用機器	31.2	31.1	20.9	29.0	22.6	30.6	21.4	5.7
自動車	65.0	47.6	34.9	56.5	53.7	47.5	12.8	4.7
自動車の部分品	8.3	▲2.6	▲12.7	0.7	▲13.5	▲4.0	5.0	▲0.2
その他	▲8.1	28.0	8.3	11.4	7.2	0.1	13.9	0.0
科学光学機器	3.4	15.1	10.0	20.1	8.8	7.6	3.5	0.3

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳								
	2013/09	2013/10	2013/11	2013/12	2014/01	2014/02		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	8.1	14.8	18.8	15.9	5.8	12.5	100.0	12.5
食料品	12.6	28.6	29.2	28.1	3.0	23.3	0.8	0.2
原料品	13.5	1.7	7.6	0.9	▲11.6	▲11.0	2.5	▲0.3
鉱物性燃料	53.7	78.1	58.6	39.6	50.9	74.0	3.1	1.5
化学製品	14.2	18.1	20.3	18.9	12.5	17.5	15.9	2.7
原料別製品	7.8	13.6	10.6	12.4	3.1	2.4	16.0	0.4
鉄鋼	10.4	13.7	11.8	14.0	9.1	1.6	7.1	0.1
非鉄金属	15.5	19.3	0.2	15.2	▲1.9	▲10.0	3.0	▲0.4
金属製品	1.9	22.0	21.7	18.5	3.9	16.4	1.9	0.3
一般機械	7.1	13.4	20.9	17.9	7.4	18.8	19.6	3.5
電気機器	1.7	11.0	11.7	10.9	4.3	12.2	19.6	2.4
半導体等電子部品	▲0.6	7.6	3.0	6.1	6.4	9.7	7.4	0.7
I C	0.5	7.1	1.7	3.3	4.2	8.3	5.1	0.4
映像記録・再生機器	▲12.8	▲7.7	8.4	19.9	▲25.2	15.2	0.6	0.1
音響・映像機器の部分品	▲4.6	16.8	16.1	2.3	5.8	9.5	0.5	0.1
電気回路等の機器	▲3.3	8.4	10.2	8.0	9.5	6.7	3.2	0.2
輸送用機器	8.5	20.1	46.5	38.4	7.0	17.6	9.0	1.5
自動車	17.8	46.1	55.0	39.9	10.6	27.7	4.2	1.0
自動車の部分品	▲0.2	18.5	36.2	32.5	4.4	▲1.5	3.8	▲0.1
その他	5.6	10.6	15.4	9.0	▲2.5	5.1	13.5	0.7
科学光学機器	2.3	5.0	14.5	19.7	11.8	24.4	4.2	0.9

中国向け輸出金額 内訳								
	2013/09	2013/10	2013/11	2013/12	2014/01	2014/02		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	11.3	21.2	32.9	34.3	13.1	27.7	100.0	27.7
食料品	▲14.5	16.1	38.3	46.7	8.8	16.4	0.2	0.0
原料品	16.8	3.9	4.1	▲1.7	▲24.3	▲9.8	3.5	▲0.5
鉱物性燃料	▲15.7	40.5	55.5	21.8	40.8	▲40.2	0.6	▲0.5
化学製品	20.8	26.0	33.6	38.0	19.4	25.2	17.6	4.5
原料別製品	5.9	19.8	23.7	24.7	3.7	19.9	13.4	2.8
鉄鋼	14.2	31.5	46.3	55.7	37.6	32.1	4.7	1.5
非鉄金属	▲7.5	5.4	▲15.5	▲9.7	▲27.7	▲9.0	2.7	▲0.3
金属製品	▲3.1	29.1	51.4	49.6	14.9	47.1	2.0	0.8
一般機械	16.8	10.3	37.6	43.6	11.1	38.9	21.4	7.7
電気機器	2.5	15.5	20.6	19.8	10.6	20.3	20.0	4.3
半導体等電子部品	▲2.8	6.3	▲0.7	▲1.0	6.2	4.5	6.6	0.4
I C	▲7.1	▲0.8	▲4.6	▲9.4	1.6	▲2.6	4.3	▲0.1
映像記録・再生機器	▲22.1	▲5.9	27.6	34.3	▲38.9	25.6	0.6	0.2
音響・映像機器の部分品	▲6.0	45.4	34.6	13.7	9.8	10.5	0.8	0.1
電気回路等の機器	▲7.0	11.6	18.2	15.4	20.5	19.1	3.4	0.7
輸送用機器	29.8	107.9	150.1	120.1	54.7	60.3	10.6	5.1
自動車	52.8	348.4	241.6	162.8	115.7	138.2	5.3	3.9
自動車の部分品	15.0	54.7	109.1	95.9	26.2	17.9	5.0	1.0
その他	7.0	9.5	14.4	23.5	10.4	35.4	12.6	4.2
科学光学機器	17.1	14.0	20.9	22.6	18.6	40.2	6.4	2.3

(出所) 財務省統計より大和総研作成